

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.22)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品の
お問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎0120-03-1010

FAX ☎0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00(夏期休暇・年末年始を除く)



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <http://www.tom-net.jp/>

TEL ☎0120-1010-05

FAX ☎0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休(一部地域を除く)

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品の
ご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎0120-8282-55

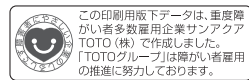
FAX ☎0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 10:00～18:00
(夏期休暇・年末年始を除く)

※インターネットでの部品購入はTOTOWebショップへ(24時間受付)

<http://www.toto.jp/ec/html/index.htm>

お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。詳細はTOTOホームページをご覧ください。



TOTO株式会社
TOTOホームページ <http://www.toto.co.jp/>

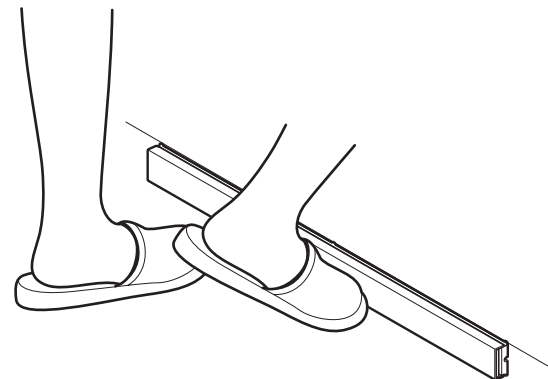
2018.2
03N99

TOTO

取扱説明書 保証書付

フットスイッチユニット

品番 **TES35型**



はじめに

安全上のご注意…………… 1 ～ 6
各部のなまえ…………… 7

使いかた

ご使用前に…………… 8
使いかた…………… 9
停電時のご使用方法…………… 10 ～ 14
凍結予防の仕方…………… 15 ～ 17

お手入れ

日ごろのお手入れ…………… 18 ～ 20
定期的な点検…………… 21

こんなときは

故障かな?と思ったら… 22 ～ 24
アフターサービス…………… 25 ～ 26
仕様…………… 27



保証書…………… 30
お問い合わせ先…………… 裏表紙

- ◆このたびは、フットスイッチユニットをお求めいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書に、取付店名、取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。



安全上のご注意 (安全のために必ずお守りください)





ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。


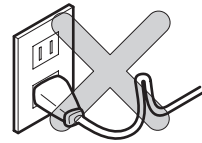
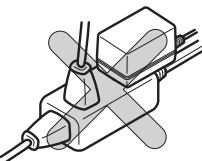
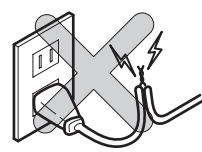



- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- この説明書では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や、財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

表示	意味
 警告	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	⊘ は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	⚡ は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

⚠ 警告		
 禁止	ガタついているコンセントは使わない 火災や感電の原因になります。	
	電源プラグや駆動部・コントローラーに水をかけない 電気製品ですので、火災や感電の原因になります。	
	指定する電源 (AC100V) 以外では使用しない 火災の原因になります。	

⚠ 警告		
 禁止	電源プラグおよび電源コードが破損するようなことをしない 傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加熱したりしない 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。	
	コンセントや配線器具の定格を超える使用かたをしない たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。	
	電源コードの加工 (切断・継ぎ足し) を行わない 火災や感電の原因になります。	
 接触禁止	雷が発生しているときは、電源プラグに触らない 感電の原因になります。	
	 接触禁止	ぬれた手で、電源プラグを触らない 感電の原因になります。

警告

必ず実行	<p>電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く</p> <p>コードを引っ張ると電源プラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。</p>	
	<p>電源プラグの刃などについたほこりは定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む</p> <p>火災や感電の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>	
禁止	<p>給湯温度は60℃より高温で使用しない</p> <p>高温の湯が出るとやけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない</p> <p>故障や感電の原因になります。また、商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
水場使用禁止	<p>浴室など湿気の多い場所には設置しない</p> <p>故障や感電の原因になります。</p>	
分解禁止	<p>絶対に分解したり、修理、改造は行わない</p> <p>火災や感電の原因になります。</p>	

警告

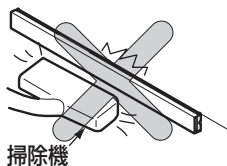
接触禁止	<p>湯側駆動部に直接、触れない</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p>	
必ず実行	<p>レバーハンドルの位置を確かめて吐水する</p> <p>高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>湯水を使う前に、必ず手で適温であることを確かめる</p> <p>高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す</p> <p>次に使用の際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p>	
	<p>フィルターの掃除をする際は、いきなりふたをゆるめずに、止水栓または元栓を確実に閉めてから行う</p> <p>また、湯側駆動部が熱くないことを確認する (P.18を参照してください)</p> <p>高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	
	<p>定期的(年2回以上)に、配管まわり(キャビネット・点検口内など)の水漏れや、ガタツキがないか確認する</p> <p>劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p>	

⚠ 注意



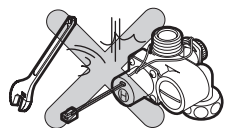
禁止

フットスイッチに強い力や衝撃を与えない
故障の原因になります。



強い力や衝撃を与えない

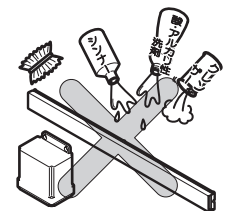
破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



中性洗剤以外は使用しない

(P.20を参照してください)

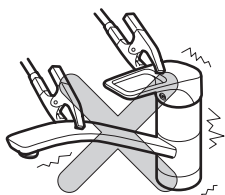
中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。



寒冷地用

解氷機（凍結した水道管などに電流を流して解凍する装置）を使用する場合、水栓には通電しない

水栓が発熱し、破損して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



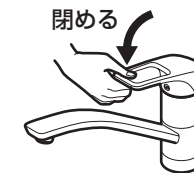
⚠ 注意



必ず実行

長時間使用しないときは、水栓のレバーハンドルを閉める

誤作動や予想しない動作により、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

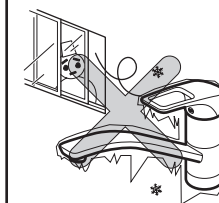


お掃除ロボットを使用して掃除をする場合にお掃除ロボットがフットスイッチに当たり、水が出る場合があるので、水栓のレバーハンドルを閉めて掃除をする

誤作動や予想しない動作により、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

凍結が予想される場所で使用する場合は、P.15を参照し、凍結予防を確実にを行う

部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

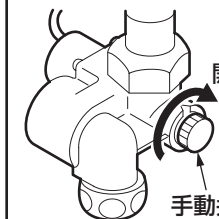


寒冷地用

凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行う

(P.15を参照してください)

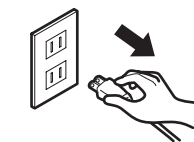
部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



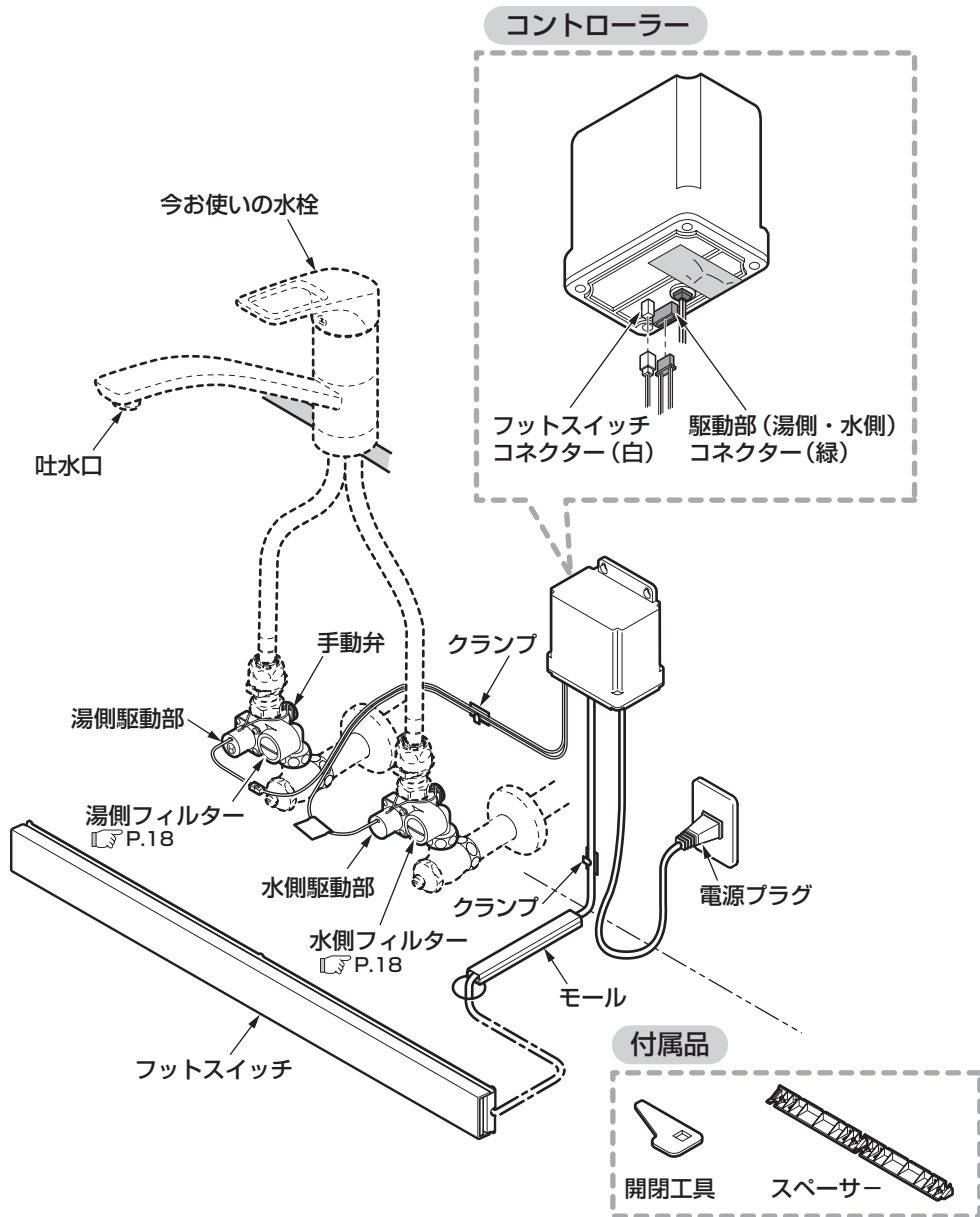
プラグを抜く

長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉め、電源プラグを抜く

誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。



各部のなまえ



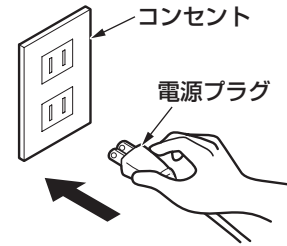
ご使用前に

止水栓の確認



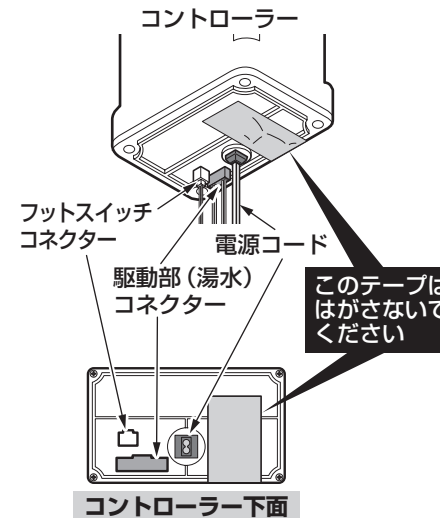
止水栓は開いていますか。
水側・湯側の両方を確認してください。

電源の確認



電源は入っていますか。
コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んでください。

コネクターの確認



コネクターは接続されていますか。
フットスイッチおよび駆動部のコードとコントローラーのコネクターが確実に差し込まれていることを確認してください。

お願い

湯側駆動部には、各コードが触れないように注意してください。
給湯側のため高温になっており、劣化の原因になります。



はつめい

使いかた

使いかた

水(湯)を出す・止める



1. 水栓のレバーハンドルを開けて
水を出せる状態にする。

2. フットスイッチを押す。

水が出ます。
水栓のレバーハンドルで流量や温度を調節してください。

フットスイッチを押して約60分後に水が止まります。(止め忘れ防止)

3. もう一度フットスイッチを押す。
水が止まります。

※あらかじめ水栓にて流量と温度を調節したうえでお使いください。

※長時間使用しないときは、水栓のレバーハンドルを閉めてください。

※止め忘れても約60分間で自動的に止まります。

※フットスイッチに強い力や衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。

停電時のご使用方法

停電時は、フットスイッチの操作ができなくなります。
お客様の使用状況により、水の出し止めの方法が異なります。

状態の確認



レバーハンドルを上へ動かし
吐水の有無を確認する。

水栓の吐水口より水が出ていますか？



水は出ていません

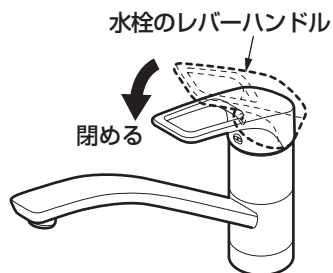
以下手順に進む

水は出ています

P.13に進む

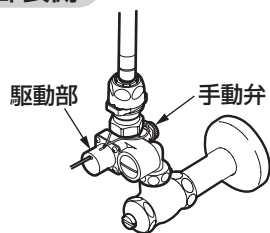
水が出ていない場合

停電が復旧するまでの応急処置として、駆動部の手動弁を手で開けることにより、レバーハンドルの操作で水の出し止めができます。

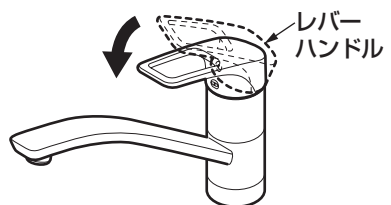
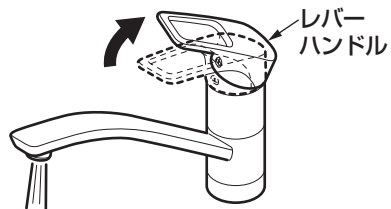
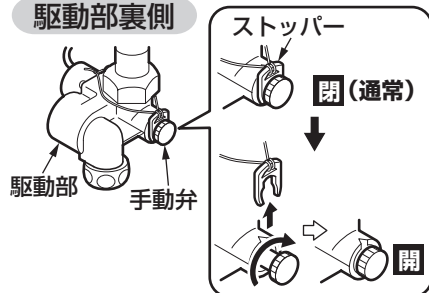


1. レバーハンドルを下へ動かす。

駆動部表側



駆動部裏側



停電が復旧するまでは、レバーハンドルの操作(3.↔4.)で、水の出し止めを行います。

注意

- ※湯側の手動弁は熱くなっていることがありますので、操作する際は十分に注意してください。
- ※この手動弁は、非常時のみ開けてください。
フットスイッチが正常に作動しているときは開けないでください。

2. ストッパーを外して、手動弁を時計回りいっぱい回し、開状態にする。

手動弁は2カ所(湯側・水側)あります。

3. レバーハンドルを上動かす。

水が出ます。

4. レバーハンドルを下動かす。

水が止まります。

◆停電復旧後

1. レバーハンドルを下動かす。

2. 手動弁を反時計回りいっぱい回し、閉状態にして、ストッパーを取り付ける。

※手動弁は湯・水2カ所あります。

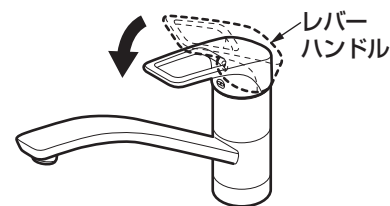
注意

手動弁を閉め忘れると、駆動部が「開」の状態のため、フットスイッチで水を止めることができません。

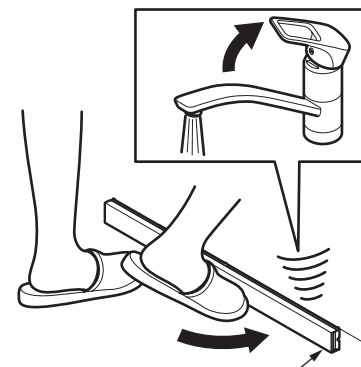
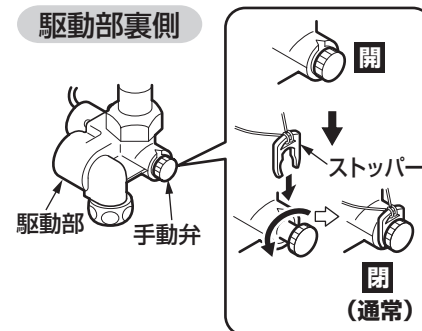
3. レバーハンドルを上動かす。

4. フットスイッチを押す。

水が出ます。



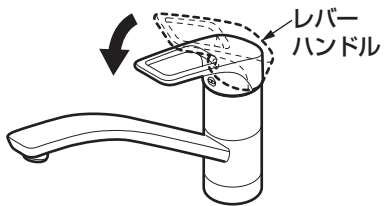
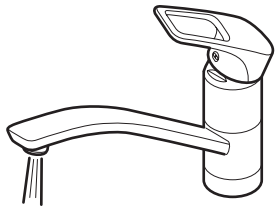
駆動部裏側



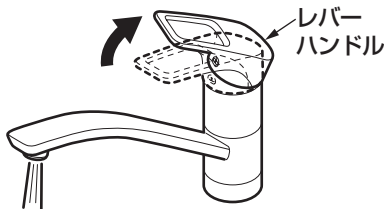
水が出ることを確認したあとは、通常どおりフットスイッチで、水を出し止めできるようになります。

水が出ている場合

レバーハンドルの操作で水の出し止めができます。



1. レバーハンドルを下に動かす。
水が止まります。



2. レバーハンドルを上動かす。
水が出ます。

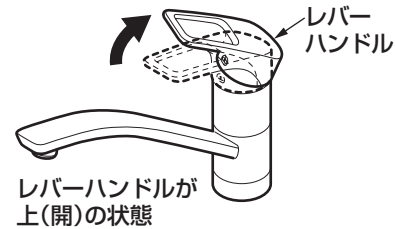
停電が復旧するまでは、レバーハンドルの操作(1.↔2.)で、水の出し止めを行います。

◆停電復旧後は

いったん水が止まります。レバーハンドルを上動かし、フットスイッチを操作することで通常どおり、フットスイッチで水の出し止めができますようになります。

事前に停電時間がわかっている場合

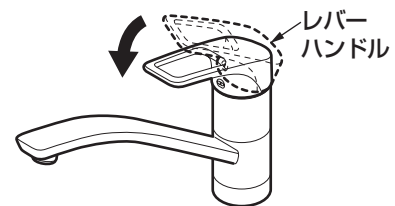
停電時は、フットスイッチの操作ができなくなります。ただし、停電が始まる時間の60分以内であれば、以下のご準備をすることで、停電中もレバーハンドルで水の出し止めができます。



1. レバーハンドルを上に向けて水を出せる状態になっていることを確認する。



2. フットスイッチを押す。
水が出ます。



3. レバーハンドルを下に動かす。
水が止まります。

準備のポイント

駆動部を開いて吐水状態にして、レバーハンドルで水を止めてください。

◆停電復旧後は

いったん水が止まります。レバーハンドルを上動かし、フットスイッチを操作することで通常どおり、フットスイッチで水の出し止めができますようになります。

凍結予防の仕方 (凍結が予想される場所で使用になる場合)

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
- 凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
- 長期間使用しないときの急な冷え込みにそなえて、凍結予防を行ってください。
- 凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、次の処置を実施してください。

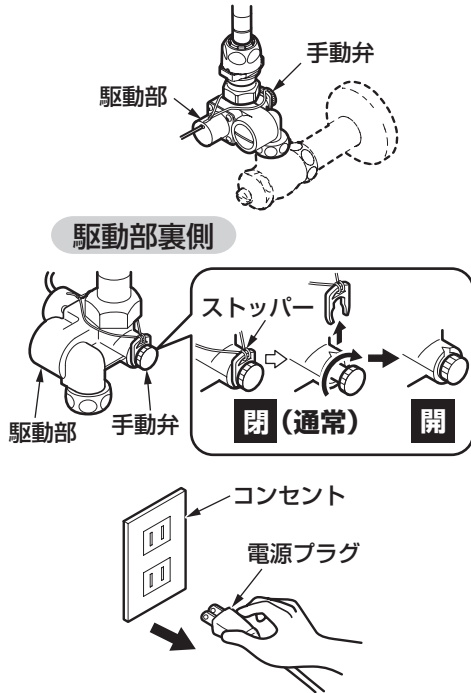
一般地用水栓とセットでご使用の場合

凍結が予想される場所でご使用になる場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

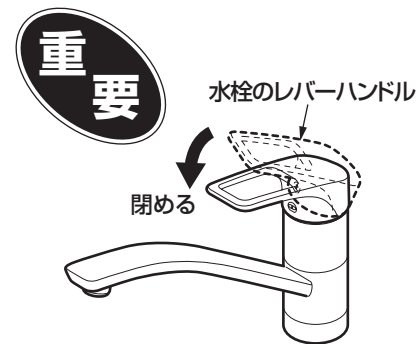
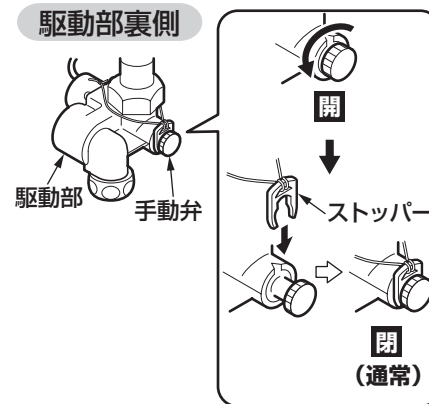
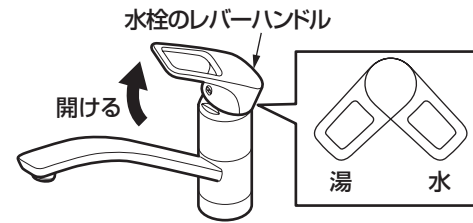
- 水栓より少量の水を出してください。
「停電時のご使用方法 (P.10~12) 水が出ていない場合」の手順に従い、レバーハンドルのみで水が出せる状態にして、少量の水を出してください。
- 配管部などに保温材を巻いてください。
- 電源プラグをコンセントから抜いてください。

寒冷地用水栓とセットでご使用の場合

下記の手順に従って水抜きを行ってください。



1. 配管部の水抜栓などにより通水を止めて、水抜きを行う。
2. 駆動部の手動弁のストッパーを抜き、手動弁を時計回りに止まるまで回し、開状態にする。(湯・水2カ所)
2~3分で駆動部内の水が抜けます。
※回転させにくい場合、ペンチなどを使用してください。
3. フットスイッチを押しても水が出ないことを確認し、電源プラグをコンセントから抜く。



4. 水栓のレバーハンドルを開け水を出しきって、水が出ないことを確認する。
シングルレバー混合栓の場合は、レバーハンドルをそれぞれ湯・水の位置で開けてください。

5. 水栓の水抜きを行う。
(水栓の説明書に従ってください)

6. 駆動部の手動弁を反時計回りに止まるまで回し、閉状態にして、ストッパーを差し込む。(湯・水2カ所)

※回転させにくい場合、ペンチなどを使用してください。

7. 水抜き完了後は、必ず水栓のレバーハンドルを閉め、水が出ない状態にする。

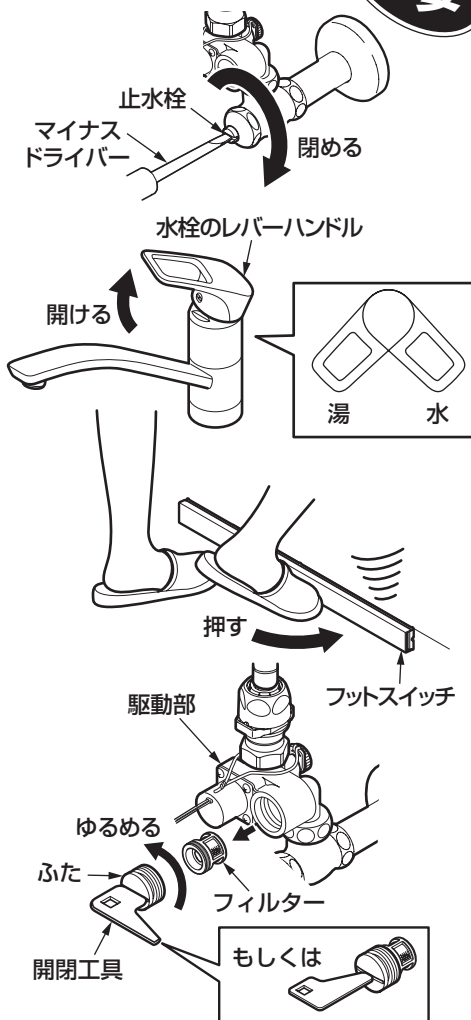
日ごろのお手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にお使いいただくために日ごろのお手入れをお願いいたします。

フィルターの掃除

重要

1. 湯側・水側の止水栓または元栓を確実に閉める。



2. 水栓のレバーハンドルを開け、フットスイッチを一度押す。

水栓内部の圧力を抜きます。シングルレバー混合栓の場合は、レバーハンドルをそれぞれ湯・水の位置で開けてください。

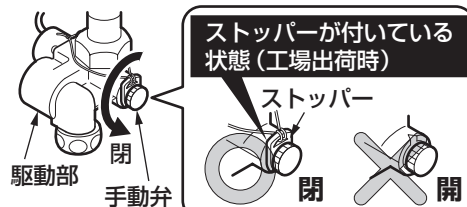
3. 開閉工具を駆動部のふたの溝に差し込み、フィルターを取り出す。

※フィルターは、湯側・水側の2カ所あります。

※湯側駆動部が熱くないことを確認してください。

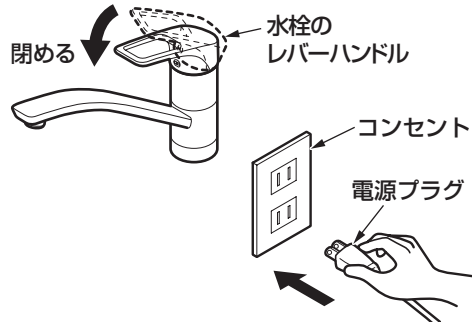
通水を再開する場合

駆動部裏側



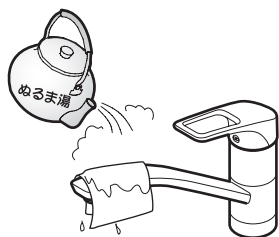
駆動部の手動弁が閉まってストッパーが差し込まれていることを確認し、水栓のレバーハンドルを閉めて（水が出ない状態）から通水を再開してください。

電源プラグをコンセントに差し込んでください。



※水抜き完了後に水を出すと、エアがみにより流れが乱れることがあります。その場合は、数回水を出し止めしてください。

水抜きを行っても通水再開後、水が出ない場合



水抜きを行っても吐水口の網目やフィルターに付着した水滴が凍り、通水後も少しの間、水が出ない場合があります。

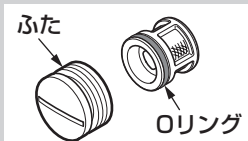
そのときは、吐水口にタオルなどの布を巻き付け、しみこませるようにゆっくりとぬるま湯をかけてください。



4. フィルターの網目に詰まったごみや汚れを歯ブラシなどで取り除く。

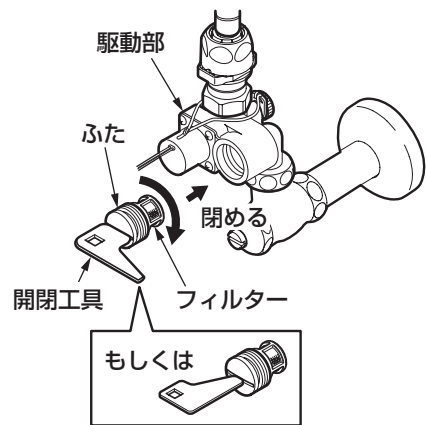
5. フィルターをふたに組み付け、ふたを駆動部に組み付ける。

フィルターの向きに注意してください



6. 止水栓を調節しながら開ける。

作業終了後に必ず水漏れのないことを確認してください。



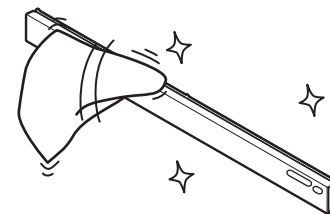
布などを使用したお手入れ

●軽い汚れの場合

水またはぬるま湯に浸した布をよく絞って汚れをふき取ってください。

●ひどい汚れの場合

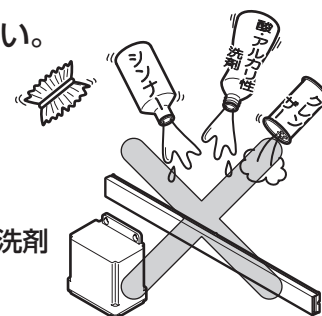
適量に薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で汚れをふき取ったあと、水ぶきしてください。



お願い

表面を傷つけるものは使用しないでください。

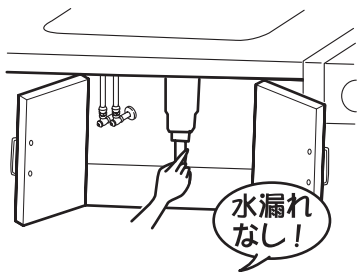
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
表面が変色します。
- ・シンナー、ベンジンなどの溶剤
ゴムや樹脂製部品が破損するおそれがあります。
- ・クレンザー、磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤
- ・ナイロンたわし、たわし、ブラシなど
表面が傷つきます。



定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

配管まわりの水漏れ (年2回以上)

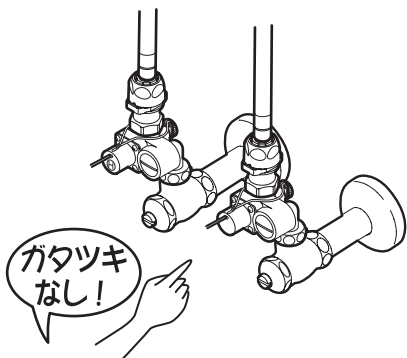


配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を確実に閉め(P.22参照)、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

駆動部のガタツキ (年2回以上)



駆動部のガタツキを確認する。

駆動部にガタツキがあるままお使いになると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

ガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)へ修理をご依頼ください。

電源プラグの掃除 (月1回)



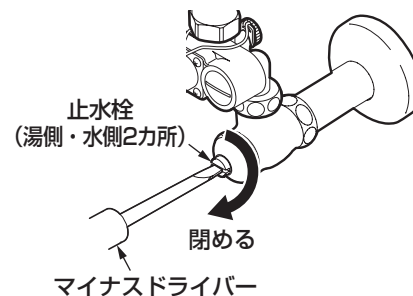
電源プラグについたほこりを取り除く。

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

故障かな?と思ったら

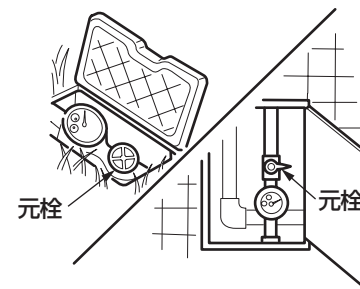
緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや、水が止まらないなど、緊急を要するときは下図の要領で止水栓または元栓を確実に閉めてください。



湯側・水側の止水栓を確実に閉める。

それでも止まらない場合は、元栓を閉める。



●次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでも直らないときは、**お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)**へ修理を依頼してください。詳しくはアフターサービス(P.25)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
水が出ない	水栓のレバーハンドルは開いていますか。	水栓のレバーハンドルを開ける。	9ページ
	フットスイッチの前(上)に障害物はありませんか。	障害物を取り除く。	—
	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	電源プラグを差し込む。	8ページ
	コネクターは確実に差し込まれていますか。	コネクターを差し込む。	8ページ
	停電中ではありませんか。	手動弁を手で開けてレバーハンドルで水を出す。	10~14ページ
	断水中ではありませんか。	回復するまで待つ。	—
	フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	18ページ
途中で水が止まる	フットスイッチを押してから時間が経過していませんか。	フットスイッチをもう一度押す。	9ページ
水が止まらない	フットスイッチの前(上)に障害物はありませんか。	障害物を取り除く。	—
	停電中ではありませんか。	回復するまでレバーハンドルで水を止める。	—
	手動弁が開いていませんか。	手動弁を閉める。	12ページ
	万一、上記の箇所を調べてみても水が止まらない場合は、止水栓または元栓を確実に閉めてください。		

修理を依頼される前に

現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
流量が少ない	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
	フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	18ページ
	手動弁が開いていませんか。	手動弁を閉める。	12ページ
高温しか出ない	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
	水側フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	18ページ
低温しか出ない	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
	湯側フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	18ページ
	給湯機から十分な湯がきていますか？	給湯機の給湯温度・作動を確認する。	—
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	8ページ
	フィルターにごみなどが詰まっていますか。	フィルターの掃除をする。	18ページ

止水栓の位置がわからない場合は、お求めの取付店にお問い合わせください。

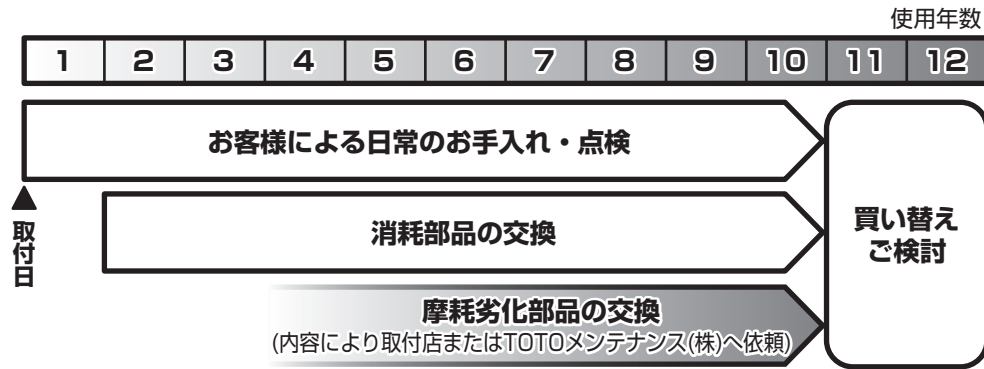
●以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**

現象	説明	参照ページ
水を止めると「ドン」といった不快な音がする。	フットスイッチでの水の出し止めは駆動部(電磁弁)で行っています。そのため水を止める際に、急閉止となるためウォーターハンマー現象が起き、止水時に音が出る場合があります。流量を絞ることで音を低減できます。	8・9ページ
フットスイッチを操作していないのに水が止まる。	止め忘れ防止のため、フットスイッチ操作による吐水は約60分で自動的に止まります。	9ページ

注意

「ウォーターハンマー現象」とは、急に水を止めたときに「ドン」という大きな音がする現象で、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますのでご注意ください。

アフターサービス



【修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P.22)をご確認ください!】

保証書 (この説明書のP.30が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店 (または販売店) 名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(P.26)をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。

補修用性能部品の供給期間

この商品の補修用性能部品 (機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの) の供給期間は製造中止後10年です。

摩耗・劣化する部品の交換

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、お求めの取付店・販売店、またはTOTOメンテナンス(株)へ依頼してください。

修理を依頼されるときは

【修理依頼先】

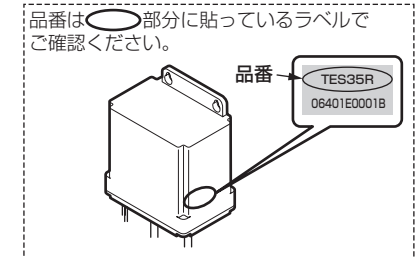
お求めの取付店・販売店または
TOTOメンテナンス(株)

【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

「TOTOお客様相談室」または「TOTOメンテナンス(株)」



修理料金について<TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

仕様

		AC100Vタイプ
電源電圧		AC100V 50/60Hz
消費電力	待機時	0.6W (最大値 3W)
	動作時	0.8W (最大値 5W)
給水・給湯 圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動時) (ただし、組み合わせる水栓の最低必要水圧+0.03MPa) (流動圧) 以上の水圧が必要です。
	最高水圧	0.75MPa(静止時)
最高給湯温度		85℃ (ただし、安全のため60℃以下でご使用ください。)
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度		-20~40℃ (ただし、0℃以下では水を抜いた状態)
電源コード長さ		1.25m
フットスイッチコード長さ		2.5m
駆動部コード長さ		0.57m
給水・給湯接続		G1/2
タイマー止水 (止め忘れ防止)		フットスイッチ操作による吐水開始後、 約60分で自動的に水が止まります。
用途		一般住宅台所・洗面所用

MEMO

TOTO

●●●●●●●●●● 水栓金具保証書 ●●●●●●●●●●

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付店（または販売店）、またはTOTOメンテナンス(株) 〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20汐留ビルディング (TEL ☎0120-1010-05 FAX ☎0120-1010-02) に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ	〒
取付店 販売店	〒	印
	電話	-
取付日/ご購入日	年	月 日

商品名	フットスイッチユニット
品番	TES35型
保証期間	取付日/ご購入日から1カ年
用途	一般住宅台所・洗面所用

★お客様へ

- ・この保証書をお受け取りになるときに、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。なお、本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・保証期間中でも、次の場合は有料修理になります。
 - (1) 上記用途以外で使用した場合の不具合。
 - (2) 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合。
 - (3) 弊社が定める施工説明書などに基づかない施工、専門業者以外による分解などに起因する不具合。
 - (4) 建築躯体の変形などに起因する商品の不具合。
 - (5) 塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - (6) 金属の腐食しやすい環境（海岸付近、温泉地など）に起因する不具合。
 - (7) ねずみなどの動物や昆虫が噛んだり、動物や昆虫の死骸が本商品内に残留することなどに起因する不具合。
 - (8) 火災、落雷、地震、噴火、洪水、津波など天変地異または破壊行為による不具合。
 - (9) 電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧・周波数）および送電線・周辺器具など外部から発生する電磁波に起因する不具合。
 - (10) 部品（乾電池など）の消耗による不具合。
 - (11) 日常のお手入れ箇所（フィルターなど）や水抜栓などのOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - (12) 砂やごみなどの配管内流入、および水あか固着に起因する不具合。
 - (13) 水道に関する国の基準（水道法）に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を給水したことに起因する不具合。
 - (14) 凍結に起因する不具合。
 - (15) 本書の提示がない場合。
 - (16) 本書にお客様名、取付日、取付店（または販売店）名、扱者印の記入のない場合。
- ・部品の交換について
無料修理により取り外された部品・商品は、TOTO株式会社の所有となります。
- ※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、「取扱説明書」に記載のお客様相談室またはTOTOメンテナンス(株)にお問い合わせください。
- ・修理完了後にお渡しする修理伝票には修理内容を記載していますので、修理伝票は保管しておいてください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010